

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）事後評価書

平成28年4月1日

計画の名称	1 快適で安全なまちづくりの推進																																						
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象	稲城市																																
計画の目標	汚水排水整備の普及促進を図ることにより、良好な生活環境の確保と公共用水域の水質向上を図る。また、都市化の進展等に伴う被害リスクの増大に対し、浸水対策を実施することにより、水害に強いまちを作るとともに安心安全な市民生活の確保を図る。																																						
計画の成果目標（定量的指標）	・下水道処理人口普及率を97.1%（H23）から98.6%（H27）にする。 ・浸水対策達成率を18.4%（H23）から22.0%（H27）にする。																																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H23当初)</th> <th>(H25末)</th> <th>(H27末)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">下水道処理人口普及率： 総人口に対する汚水整備済区域内人口の割合で、どのくらいの市民が下水道を使用できるようになったかを示す指標 ＝整備済み人口／行政人口（H23）97.1%（H25）98.0%（H27）98.6%</td> <td>計画</td> <td>97.1%</td> <td>98.0%</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>98.1%</td> <td>98.6%</td> <td>98.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">浸水対策達成率：雨水の全体計画区域1,747haのうち、雨水排水整備が完了している面積の割合 (H23) 322ha/1,747ha=18.4% (H25) 354ha/1,747ha=20.3% (H27) 385ha/1,747ha=22.0%</td> <td>計画</td> <td>18.4%</td> <td>20.3%</td> <td>22.0%</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>18.4%</td> <td>19.2%</td> <td>19.6%</td> </tr> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H23当初)	(H25末)	(H27末)	下水道処理人口普及率： 総人口に対する汚水整備済区域内人口の割合で、どのくらいの市民が下水道を使用できるようになったかを示す指標 ＝整備済み人口／行政人口（H23）97.1%（H25）98.0%（H27）98.6%	計画	97.1%	98.0%	98.6%	実績	98.1%	98.6%	98.9%	浸水対策達成率：雨水の全体計画区域1,747haのうち、雨水排水整備が完了している面積の割合 (H23) 322ha/1,747ha=18.4% (H25) 354ha/1,747ha=20.3% (H27) 385ha/1,747ha=22.0%	計画	18.4%	20.3%	22.0%	実績	18.4%	19.2%	19.6%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																			
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																				
	(H23当初)	(H25末)	(H27末)																																				
下水道処理人口普及率： 総人口に対する汚水整備済区域内人口の割合で、どのくらいの市民が下水道を使用できるようになったかを示す指標 ＝整備済み人口／行政人口（H23）97.1%（H25）98.0%（H27）98.6%	計画	97.1%	98.0%	98.6%																																			
	実績	98.1%	98.6%	98.9%																																			
浸水対策達成率：雨水の全体計画区域1,747haのうち、雨水排水整備が完了している面積の割合 (H23) 322ha/1,747ha=18.4% (H25) 354ha/1,747ha=20.3% (H27) 385ha/1,747ha=22.0%	計画	18.4%	20.3%	22.0%																																			
	実績	18.4%	19.2%	19.6%																																			
全体事業費（計画） （実績）	合計 (A+B+C)	4,867百万円 1,580百万円	A	4,349百万円 1,524百万円	B	0百万円 0百万円	C	518百万円 72百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	（計画） （実績）	10.6% 4.6%																												

事後評価（中間評価）

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
数値目標の達成状況や事業効果の発現状況等について、稲城市社会資本総合整備計画評価委員会に諮るとともに、市議会常任委員会へ報告する。	平成28年4月
	公表の方法 市のホームページに掲載

1. 交付事業の進捗状況

交付対象事業																				
A1 下水道事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）		備考	
									計画	実績		H23	H24	H25	H26	H27	計画	実績		
南多摩処理区																				
1-A1-1	下水道	一般	稲城市	直接	稲城市	汚水	新設	第三期管渠整備	汚水管φ200～300mm	L=25,126m	L=10,488m	稲城市						1,855	1,049	
1-A1-2	下水道	一般	稲城市	直接	稲城市	汚水	新設	南山東部土地区画整理事業関連公共下水道事業	汚水管φ200～350mm	L=14,971m	L=4,716m	稲城市						686	163	
1-A1-3	下水道	一般	稲城市	直接	稲城市	雨水	新設	南山東部土地区画整理事業関連公共下水道事業	雨水管φ250～φ2500×800	L=14,630m	L=4,016m	稲城市						1,804	308	
1-A1-4	下水道	一般	稲城市	直接	稲城市	-	-	稲城市下水道管渠施設計画の見直し	効果的な施設計画の検討		下水道7ヶ所策定	稲城市						4	4	
												小計（下水道事業）			4,349	1,524				
C1 効果促進事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）		備考		
								計画	実績		H23	H24	H25	H26	H27	計画	実績			
1-C1-1	下水道	一般	稲城市	直接	-	新設	第三期管渠整備	汚水管φ200mm	L=7,632m	L=1,364m	稲城市							518	72	
												合計			518	72				
南多摩処理区																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考				
1-C1-1	下水道（1-A1-1）と一体的に実施することにより普及促進区域の早期拡大が図れる。																			

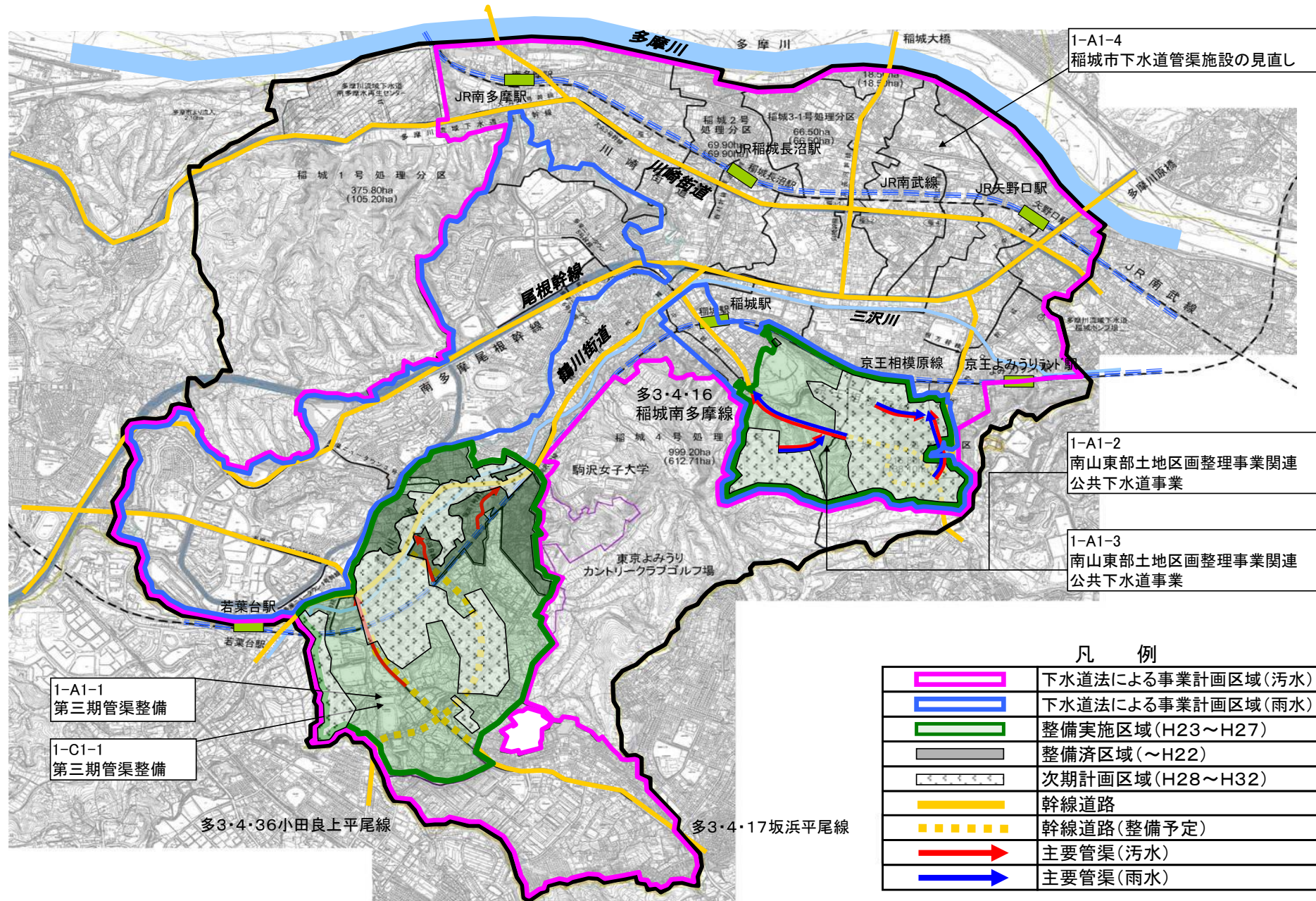
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況																
・汚水排水整備により汚水処理区域を拡大し、下水処理人口普及率を98.1%から98.9%に向上させ、公共用水域の水質保全に寄与している。 ・雨水排水整備を推進し、整備面積の割合を18.4%から19.6%に向上させ、浸水被害の軽減に寄与している。																
II 定量的指標の達成状況		指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	98.6%	目標値と実績値に差が出た要因	単独整備事業については概ね整備が完了し、下水道処理普及率が向上した。他事業関連整備は今後も整備を進めていき、下水道普及率の向上に努める。										
			最終実績値	98.9%												
		指標②（浸水対策達成率）	最終目標値	22.0%	目標値と実績値に差が出た要因	関連事業である南山東部土地区画整理事業の進捗の遅れ（保安林解除の遅れにより大幅に造成工事の遅れが生じた）により、雨水排水整備の整備率（浸水対策率）が目標値より下回った。										
			最終実績値	19.6%												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）		・今後も普及率の向上を確実に実行するため、予算執行を図り東京都道路拡幅整備事業などに併せて汚水排水整備を効率的に実施し、良好な生活環境の確保と公共用水域の水質向上を図っていく。また、浸水対策についても引き続き水害に強いまちを作るとともに安心安全な市民生活の確保を図っていく。														

3. 特記事項（今後の方針等）																
・汚水排水整備については、事業認可区域内の整備を確実に進め、次期計画では99.6%の概成完成を目指し整備を図っていく。 ・雨水排水整備については、事業認可区域内の整備を進め、次期計画では雨水面積割合を23.2%を目指し、計画的に進めていく。また、次期計画内には事業認可区域の拡大を図り継続的に整備を進めていく。																

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 快適で安全なまちづくりの推進	交付対象	稲城市
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)		



1-A1-4
稲城市下水道管渠施設の見直し

1-A1-2
南山東部土地区画整理事業関連
公共下水道事業

1-A1-3
南山東部土地区画整理事業関連
公共下水道事業

1-A1-1
第三期管渠整備

1-C1-1
第三期管渠整備

凡 例

	下水道法による事業計画区域(汚水)
	下水道法による事業計画区域(雨水)
	整備実施区域(H23～H27)
	整備済区域(～H22)
	次期計画区域(H28～H32)
	幹線道路
	幹線道路(整備予定)
	主要管渠(汚水)
	主要管渠(雨水)

多3・4・36小田良上平尾線 多3・4・17坂浜平尾線